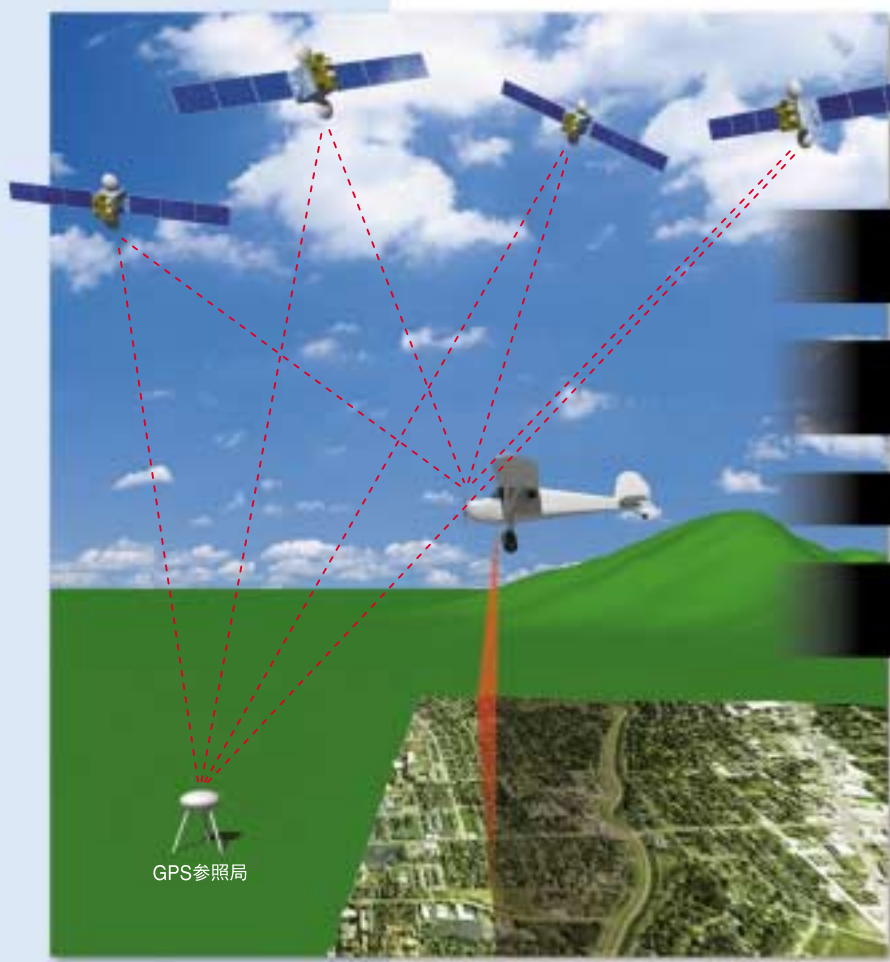


航空レーザ計測／デジタル写真測量

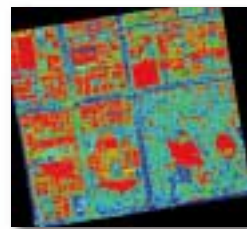


航空レーザ計測とは、GPS/IMU・レーザ測距統合した新しい測量技術です。

航空機から地上へ発射したレーザパルスの反高密度な三次元情報(X、Y、Z)を取得できます。

従来工程の省略化が計れます。

デジタルカメラとの同時計測が可能で、データの複合利用ができます。



標高データ

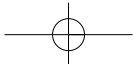


レーザ反射モノクロ画



北海航測株式会社

〒060-0003 札幌市中央区北3条西17丁目 TEL:011-611-3225 FAX:011-631-1791
URL <http://www.hokkai-jp.com> E-mail hokkai@hokkai-jp.com

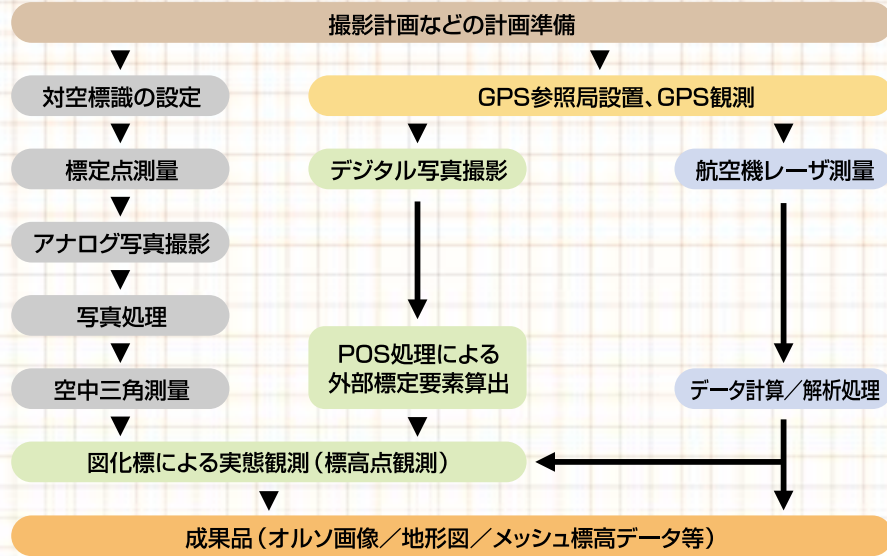


航空レーザ計測 / デジタル写真測量

概要

工程の短縮化

従来の航空カメラで必要とされた写真処理（現像・焼付）、スキニングの工程が不要となり、時間・コストの短縮が大幅に計れます。また、画像の鮮明度が向上し、解析業務等に最適な画像の提供いたします。



主な利用例

レーザ計測データから取得された標高データによる高精度な地形図の作成やデジタル撮影によるカラーオルソ画像の作成をはじめ、地形・画像データから様々な情報の取得ができます。

【都市計画】

都市部三次元モニタリング
景観シュミレーション

【土砂災害】

地滑り
土石流
急傾斜地細部判読
火山地殻変動調査

【農業土木設計】

大規模圃場整備に必要な一筆
単点、層厚調査

【森林調査】

林道計画
樹高計測

デジタルマッピング
オルソフォト 作成

レーザ計測 デジタル空中写真

【河川・海岸】

河川GIS
災害浸水想定区域図
侵食調査
堤防調査

【リモートセンシング】

カラーバンド解析
土地被覆分類
土地利用分類
土壌水分分布図
土壌図

赤外カラーバンド解析
植生分類
作物栄養診断
病害虫発生予測
草地収量予測
土壌有機物分布図

両バンド複合解析
水質解析、海色解析

.etc

機材緒元

レーザ測距儀 (ALS50)



- 計測高度:500m~4,000m
- スキニング角度:75°(max)
- スキャンレート:70Hz(max)
- パルスレート:83kHz(max)
- 反射パルス数:4/パルス
- 精度:高さ±13~30cm
水平位置±11~46cm

デジタルセンサー (DSS50)



- 画素数:4092 × 4079ピクセル
- ピクセルサイズ:0.009mm
- バンド:カラー／赤外カラー
- 焦点距離:55mm／35mm
- 視野角:37°／55.4°
- 地上分解能:0.15m~1m